

〒657-0838 神戸市灘区王子町1-2-8

虹ヶ池ハイツ 201号

公益般財団法人兵庫県剣道連盟

T E L 078 (861) 5145

F A X 078 (802) 5240

ホームページアドレス <http://www.hyogo-kendo.org>

メールアドレス info@hyogo-kendo.org

1 1 月の行事等のお知らせ

新型コロナウイルス感染防止対策の継続を

兵剣連の審査会・講習会等は、全剣連のガイドラインに沿って実施しますので、参加者は①自宅で検温し、37.5度以上の方や濃厚接触の可能性のある方は参加しない②マスクやシールド着用・手指消毒などガイドラインの内容をホームページで確認し、会場では係員の指示に従って行動するようよろしくお願いします

受審者・受講者は「確認票」を記入し、受付時に各自提出をしてください。用紙はホームページの申請書フォームからダウンロードしてください。見学者・付き添いは全剣連ガイドラインにより入館できません。
(これらの対応は当面のもので、状況により今後変更もあります)

なお、新型コロナウイルス感染症については、日々状況が変化しているところであり、関連情報ホームページ等により最新の情報を確認の上、安全確保に細心の注意を払い、感染拡大防止に万全を期するようお願いします。

大 会

◆ 第69回全日本剣道選手権大会 ◆

11月3日（水祝）東京都 日本武道館において見出しの大会が開催されます。

兵庫県からは 鈴木 賢起（グローリー株式会社）・阿部 壮己（印南剣道場）の2選手が出場します。応援よろしくお願いします。

◆ 兵庫県女子剣道交流大会（交流と稽古） ◆

11月 7日（日）神戸市立王子スポーツセンター剣道場において見出しの大会を開催します。詳細は、事業計画一覧の本大会要項をご参照のうえ、奮ってご参加ください。

参加申込は 令和 3年10月15日（金）までです。

◆ 第68回 兵庫県剣道優勝大会（一般の部） 兼 第75回 兵庫県民体育大会（剣道競技） ◆

11月23日（火祝）神戸市立王子スポーツセンターにおいて見出しの大会を開催します。詳細は、事業計画一覧の本大会要項をご参照のうえ、奮ってご参加ください。

出場申込は 令和 3年10月18日（月）までです。

審 査 会

審査会における登録料は、合格者に振込用紙をお渡ししますので、各自で振り込みをしていただくことになります。審査会当日の支払いはありません。

◆ 杖道級・段位（一級・初～五段）審査会 ◆

(1) 日 時 令和 3年11月 3日（水祝） 午後12時30分受付

(2) 会 場 神戸市立王子スポーツセンター内 剣道場

神戸市灘区青谷町1-1-1

(3) 受審資格 ① 当連盟の会員であること。

② 受審申込書の受審資格欄を参照してください。

③ 初段は満13歳以上の方が受審できます。

年齢基準は審査日当日（11月 3日）

- (4) 審査課目 ① 実 技〔(公財)兵庫県剣道連盟 審査規則〕参照
 ＊ 全剣連杖道指定技は当日指定する。
 初段以上の演武は一人2回実施します。
- ② 学 科(段位受審者で実技審査合格者のみ)
- (5) 学科問題 下記4問のうち、当日2問出題します。
- (初・二段) ① 全日本剣道連盟杖道形12本の名称を書きなさい。
 ② 杖道基本技12本の名称を書きなさい。
 ③ 杖道修行の心構えについて書きなさい。
 ④ 残心について書きなさい。
- (三 段) ① 杖道上達の要点について書きなさい。
 ② 杖道の特色について書きなさい。
 ③ 間合いについて書きなさい。
 ④ 心気力(気杖体)一致について書きなさい。
- (四 段) ① 杖道形稽古上の心得について書きなさい。
 ② 事理一致について書きなさい。
 ③ 三つの先について書きなさい。
 ④ 守・破・離について書きなさい。
- (五 段) ① 審判員としての態度と心構えについて書きなさい。
 ② 指導者としての心構えについて書きなさい。
 ③ 気位について書きなさい。
 ④ 杖道の普及、振興策について書きなさい。
- (6) 登録料 級・段位審査料等並びに登録料一覧表(29.4.1 一部改正版)を参照してください。
- (7) 申込方法 受審申込書に審査料を添えて申し込みください。
- (8) 申込期日 令和 3年10月18日(月) 必着

◆ 剣道級位審査会 ◆

- (1) 日 時 令和 3年11月 6日(土) 午後12時30分受付
- (2) 会 場 淡路市津名体育センター
 淡路市大谷176-1
- (3) 受審資格 ① 当連盟の会員であること。
 ② 受審申込書の受審資格欄を参照してください。
- (4) 審査課目 ① 「一級審査実施要領」
 ② 「木刀による剣道基本技稽古法 基本1～9」(一級審査実施要領合格者のみ)
 (木刀は規格[全長102cm]の太刀を使用してください。)
 ゴールデンエイブプロジェクト参加の小学校5・6年生は、②の審査を一年間免除する
 受審申込書にGAP受講日を記入して申込下さい。
- (5) 登録料 級・段位審査料等並びに登録料一覧表(29.4.1 改定)を参照して振り込みをお願いします。
- (6) 入会金 少年団体・学校団体から受審した合格者は、入会金(1000円)を納入する必要があります。
- (7) 申込方法 受審申込書(新)に審査料(R2.9.1 消費税記載)を添えて申し込みください。
 なお、特別な事情のある方は申込時にお知らせください。
 少年団体と一般団体とを併設されている団体は、どちらから申し込みをするのかを明確にしてください。
 (一般団体からの申し込みには年会費が必要になります。)
- (8) 申込期日 令和 3年10月25日(月) 必着

◆ 剣道段位(初～三段) 審査会 ◆

- (1) 日 時 令和 3年11月 7日(日) 午前9時受付
- (2) 会 場 淡路市津名体育センター
 淡路市大谷176-1
- (3) 受審資格 ① 当連盟の会員であること。
 ② 受審申込書の受審資格欄を参照してください。
 ③ 初段は満13歳以上の方が受審できます。
 年齢基準は審査日当日(11月 7日)

- (4) 審査課目 ① 実 技
② 日本剣道形（実技審査合格者のみ）
③ 学 科（実技・日本剣道形審査合格者のみ）
- (5) 学科問題 下記4問のうち2問出題します。
剣道学科試験問題・解答集〔改定版〕（平成9年4月1日改定）より出題
- (初・二段) ① 剣道の5つの構えを書きなさい。
② 目付けについて書きなさい。
③ 稽古の種類を4つ書きなさい。
④ 剣道修業の目的について3つ書きなさい。
- (三 段) ① 鍔ぜり合いの心得を4つ書きなさい。
② 三つの先をあげ、それぞれについて説明しなさい。
③ 剣道修業の目的と効果を4つ書きなさい。
④ 剣道修業によって養われる諸徳のうち、3つをあげて説明しなさい。
- (6) 登録料 級・段位審査料等並びに登録料一覧表（29.4.1 一部改正 版）を参照の上
振込をしてください。
- (7) 会 費 少年団体・学校団体から受審した合格者は、登録料に加え会費を振り込む
（2,000円）必要があります。
- (8) 申込方法 受審申込書に審査料を添えて申し込みください。
- (9) 申込期日 令和 3年10月25日（月）必着

◆ 居合道級・段位（一級・初～五段）審査会 ◆

- (1) 日 時 令和 3年11月14日（日） 午後12時30分
- (2) 会 場 神戸市立王子スポーツセンター内 剣道場
神戸市灘区青谷町1-1-1
- (3) 受審資格 ① 当連盟の会員であること。
② 受審申込書の受審資格欄を参照してください。
③ 初段は満13歳以上の方が受審できます。
年齢基準は審査日当日（11月10日）
- (4) 審査課目 ① 実 技〔（一財）兵庫県剣道連盟 審査規則〕参照
* 全剣連居合指定技は当日指定する。
* 三段以上も、1回実施、時間計測も行います。
② 学 科（段位受審者で実技審査合格者のみ）
- (5) 学科問題 下記4問のうち、当日2問を出題します。
- (初・二段) ① 全日本剣道連盟居合術技12本の名称を書きなさい。
② 日本刀及び拵図を示し、それぞれ10以上の名称を書きなさい。
③ 呼吸について書きなさい。
④ 居合腰について書きなさい。
- (三 段) ① 居合道の始祖（中興の祖）について書きなさい。
② 鯉口の切り方3種について書きなさい。
③ 気・剣・体の一致について書きなさい。
④ 鞘の内について書きなさい。
- (四 段) ① 自己の修得した古流業名を7つ以上書きなさい。
② 残心について書きなさい。
③ 守・破・離について書きなさい。
④ 三つの先をあげ、それぞれについて説明しなさい。
- (五 段) ① 自己の習得した古流業名を7つ以上を書きなさい。
② 残心について書きなさい。
③ 守・破・離について書きなさい。
④ 居合道指導上の注意すべき点を5つ以上書きなさい。
- (6) 登録料 級・段位審査料等並びに登録料一覧表（29.4.1 一部改正版）を参照
してください。
- (7) 申込方法 受審申込書に審査料を添えて申し込みください。
- (8) 申込期日 令和 3年11月 1日（月）必着

◆ 剣道級位審査会 ◆

- (1) 日 時 令和 3年11月27（土） 午後12時30分受付
- (2) 会 場 養父市立養父体育館
養父市広谷250番地 TEL 079-664-1141

- (3) 受審資格 ① 当連盟の会員であること。
② 受審申込書の受審資格欄を参照してください。
- (4) 審査課目 ① 「一級審査実施要領」
② 「木刀による剣道基本技稽古法 基本1～9」(一級審査実施要領合格者のみ)
(木刀は規格[全長102cm]の太刀を使用してください。)
ゴールデンエイブズプロジェクト参加の小学校5・6年生は、②の審査を一年間免除する受審申込書にGAP受講日を記入して申込下さい。
- (5) 登録料 級・段位審査料等並びに登録料一覧表(29.4.1 改定)を参照して振り込みをお願いします。
- (6) 入会金 少年団体・学校団体から受審した合格者は、入会金(1000円)を納入する必要があります。
- (7) 申込方法 受審申込書に審査料(R2.9.1 消費税記載)を添えて申し込みください。
なお、特別な事情のある方は申込時にお知らせください。
少年団体と一般団体とを併設されている団体は、どちらから申し込みをするのかを明確にしてください。
(一般団体からの申し込みには年会費が必要になります。)
- (8) 申込期日 令和 3年11月15日(月) 必着

◆ 剣道段位(初～三段) 審査会 ◆

- (1) 日 時 令和 3年11月28日(日) 午前 9時00分受付
- (2) 会 場 養父市立養父体育館
養父市広谷250番地 TEL 079-664-1141
- (3) 受審資格 ① 当連盟の会員であること。
② 受審申込書の受審資格欄を参照してください。
③ 初段は満13歳以上の方が受審できます。
年齢基準は審査日当日(11月28日)とする。
- (4) 審査課目 ① 実技
初段～三段まで一人2回の立会を実施します。
指導者の方は、間合・機会等の指導を十分に指導され、掛かり稽古の様にならないようお願いします。
② 日本剣道形(実技審査合格者のみ)
③ 学科(実技・日本剣道形審査合格者のみ)
学科審査時間は30分間とします。
- (5) 学科問題 下記4問のうち、当日2問を出題します。
剣道学科試験問題・解答集[改定版](平成9年4月1日改定)より出題
- (初・二段) ① 竹刀、木刀 各部の名称を書きなさい。
② 剣道の5つの構えを書きなさい。
③ 切り返しの効果を5つ書きなさい。
④ 剣道修業の目的について3つ書きなさい。
- (三 段) ① 残心の必要な理由について書きなさい。
② 当たりの体方法と効果について書きなさい。
③ 稽古の種類を5つあげ、その特性について書きなさい。
④ 剣道修業によって養われる諸徳のうち、3つをあげて説明しなさい。
- (6) 登録料 級・段位審査料等並びに登録料一覧表(29.4.1 一部改正 版)を参照の上振込をしてください。
- (7) 会 費 少年団体・学校団体から受審した合格者は、登録料に加え会費を振り込む(2,000円)必要があります。
- (8) 申込方法 受審申込書に審査料を添えて申し込みください。
なお、特別な事情のある方は申込時にお知らせください。
- (9) 申込期日 令和 3年11月15日(月) 必着

講 習 会

◆ 日本剣道形講習会 (西播地区主管) ◆

- (1) 日 時 令和 3年11月27日(土) 午前9時受付
- (2) 会 場 兵庫県立武道館
姫路市西延末504 電話079-292-8210
- (3) 受講資格 ① 当連盟の会員であること。
② 剣道初～五段受審予定者。六・七段受審予定の方も受講できる。
③ 教・錬士称号受審予定者受講必須講習会の一つです。

- (4) 講師 兵剣連派遣講師 剣道範士 池田公律 剣道教士 秋山 雅彦
地元講師
- (5) 講習内容 「日本剣道形解説書」による説明、実習及び講師による指導。
- (6) 受講料 1人につき 2,000円。
- (7) 携行品 剣道着、袴、垂、木刀（四段以上受審予定者は小太刀も）及び筆記用具。
「日本剣道形解説書」（当日販売もあります200円）
- (8) 申込方法 講習会申込書に受講料を添えて申込みください。
- (9) 申込期日 令和 3年11月15日（月）必着
- (10) 安全対策 本講習会中の負傷事故について、主催者は応急処置以外の責任は負わないものとします。負傷事故の出ないように受講者は十分な用具管理と健康管理をお願いします。
- (11) その他 * 講習会の最後に認定審査があります。合格者には「認定書」を交付します。段位審査会申込書に「認定書所有」と備考欄に記入し、審査当日「認定書」を持参すれば、日本剣道形の審査が免除されます。
「認定書」の有効期間は講習会開催日（認定書日付）から1年間です。
* 会場の事情により、申込多数の場合は申込期日前に締切る場合がありますのでご了承ください。

大会報告

◇ 第67回全日本東西対抗剣道大会 ◇

9月 5日（日）大分県 昭和電工武道スポーツセンターにおいて標記の剣道大会が開催されました。兵庫県からは4名の選手が出場しました。結果、女子は3対2で、東軍が勝ち、男子も18対17で東軍が勝利しました。

第30将	西軍	椿 武	－メツ	鈴木慎太郎（栃木）	東軍
第24将	西軍	森 洋輔	－メ	金澤 克美（福島）	東軍
第22将	西軍	松浦 武士	－メ	渡邊 克礼（福島）	東軍
第4将	西軍	長納 憲二	メー	大河内鉄彦（愛知）	東軍

◇ 第60回 全日本女子剣道選手権大会 ◇

9月19日（日）奈良県橿原市 ジェイテクトアリーナ奈良で見出しの大会が開催されました。兵庫県からは、池田 仁美・行里 瑠奈 選手が出場しました。戦績は、下記のとおりです。

1回戦	池田 仁美	－	メ	古川 寛華（佐賀）
	行里 瑠奈	－延	ド	徳田 瑚子（神奈川）

審査会報告

【剣 道】

[9月 5日（日）神戸市立中央体育館]

段 位	受審者 (名)	実技合格 (名)	形不合格 (名)	学科不合格 (名)	合格者 (名)	合格率 (%)
初 段	361	291	8	0	283	78.4
二 段	246	194	9	0	185	75.2
三 段	115	71	7	0	64	55.7

[9月11日（土）ベイコム総合体育館]（阪神地区協議会主管）

級 位	受審者 (名)	合格者 (名)	基本技不合格者 (名)	合格率 (%)	認定者 (名)
一 級	144	139	2	96.5	2

[9月20日（祝月） 神戸市立王子スポーツセンタ剣道場]

	受審者 (名)	実技合格 (名)	形不合格 (名)	学科不合格 (名)	合格者 (名)	合格率 (%)
四 段	80	31	3	1	27	33
五 段	50	12	0	0	12	24

事務局からのお知らせ

■ 安全・情報・警報対応

大会・審査・講習会等に参加される方は、兵剣連ホームページのトップ画面内にある上記項目を必ずご覧になって下さい。緊急の場合にはメール・HPブログでもお知らせ。

以上